



筑後小にも大谷選手からグローブが届きました

1月18日(木)の夕方、アメリカ大リーグ・ロサンゼルスドジャースの大谷翔平選手から子どもたちへ右利き用2つ(大、小)、左利き用1つのグローブとメッセージが届きました。早速19日(金)の朝、子どもたちを体育館へ集め紹介することになりました。届いたダンボールを開け「筑後小にも大谷選手からグローブが届きました。」と届いたグローブを紹介すると、子どもたちからは驚きと喜びの大歓声が上がりました。

大谷翔平選手からのメッセージを読みあげ、代表の6年生3人にキャッチボールをしてもらいました。3つのグローブは、その後、各学級の子どもたち一人ひとりに触ってもらいました。子どもたちが、憧れや夢をもつ機会になればと思っています。今後は、授業に活用したり、休み時間に子どもたちが自由に使えるようにしていきたいと考えています。

大谷翔平選手からのメッセージ

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは、学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷 翔平

※ドジャースに移籍する前に書かれたメッセージです。



学校が一面「銀世界」となりました。

1月24日(水)、明け方まで降り続いた雪で、学校は一面「銀世界」となりました。凍てつくような寒さの中でしたが「子どもは、風の子」。めったに降らない雪に子どもたちは大喜びででした。

